

脳梗塞における脳血栓回収療法の時間短縮に向けた取り組みに対する研究

2022年4月1日から2024年5月31日までに脳梗塞のために血栓回収療法を受けた患者さん

研究協力をお願い

日本医科大学多摩永山病院看護部では「脳梗塞における脳血栓回収療法の時間短縮に向けた取り組みに関する研究」を行います。2022年4月1日より2024年5月31日までに当院にて、脳梗塞のため血栓回収療法を受けた患者さんの時間経過を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただき、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名：脳梗塞における血栓回収療法の時間短縮に関する研究
研究予定期間：研究機関の長の実施許可日～2024年5月31日
調査対象期間：2022年4月1日～2024年5月31日
研究責任者：日本医科大学多摩永山病院 看護部 佐藤智津

(2) 研究の意義、目的について

脳梗塞の治療である血栓回収療法は、治療開始および再開通までの時間が早いほど良好な転帰が期待できるとされています。そのために治療環境の整備や医療チームでのシミュレーション教育を実施し時間短縮を図れるよう取り組んでいます。今回、それらの効果を評価し、新たな問題点を明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2022年4月1日より2024年5月31日までに日本医科大学多摩永山病院血管撮影室にて、脳血栓回収療法を受けられた患者さんの時間経過を解析し、時間短縮取り組みに対する検討を行います。
この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。
情報：血管造影室入室時間、穿刺時間、診療科、実施勤務時間帯

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

担当者：看護部 佐藤智津
日本医科大学多摩永山病院 倫理委員会事務局
〒206-8512 東京都多摩市永山1丁目7-1
電話番号：042-371-2111（代表） 内線：2302
メールアドレス：nagayama-chiken_center@nms.ac.jp